

授業科目 地域看護学実習II

【担当教員名】 丸 山 敬 子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	90
【概要・一般目標：G10】 在宅看護の活動の場である訪問看護ステーションにおいて既習の知識や技術を統合し、地域における個と家族への看護活動の実際を実践的に学び、在宅看護に必要な技術と態度を修得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 訪問看護ステーションの組織・機能・活動の概略を説明できる 2. 対象を取り巻く生活環境をふまえて、在宅療養者と家族の療養上の問題を抽出できる 3. 抽出した問題点に対して、看護計画を立案できる 4. 対象者に必要な社会資源について述べるができる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	訪問看護ステーションの組織、機能、活動の概略を理解する 実際の訪問に同行し、対象の生活環境、療養者と家族の健康問題を知る 健康問題に対して、看護計画を立案する 在宅療養者のQOLを高めるために行われている保健医療福祉の連携を知る 在宅ケアシステムについて知る				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		Essentials 在宅看護学	木下由美子	医歯薬出版	2007・2,600円
参考書					
その他の資料		必要に応じて配布する			
【評価方法】 出席、学習状況 50% 実習記録 レポート50%			【履修上の留意点】		